

# 令和2年度に向けた経営戦略部の施策の基本方針

～「ヒト・モノ・カネ・情報」の「最適化」と「強靱化」によるSDGsの実現～

## 時代の潮流・課題

- (1) 働き方改革の推進 → 行政サービスの向上と職員のワークライフバランスの両立
- (2) 情報利用環境の変化 → Society5.0の実現に向けた仕組みづくり
- (3) 県有施設の老朽化 → 維持管理コストの増加と安全性の確保
- (4) 厳しい財政状況 → 財政構造改革の着実な推進

## 目指すべき方向性

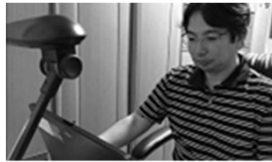
- (1) 組織対応力を重視した組織・職員体制の整備
- (2) 未来技術を活用したスマート県庁の実現
- (3) 施設の長寿命化と既存・リタイアインフラの有効活用の推進
- (4) 未来投資を支える「持続可能な財政基盤」の確立

## 施策の方向性

### 1 「未来技術」を活用した徳島スタイルの創出

#### 【ヒト】

- ・ AI・RPA・テレワーク等の積極活用による働き方改革の推進
- ・ 社会情勢と行政需要の変化に応じた適正な定員管理による組織体制の最適化



テレワーク(在宅勤務)

#### 【情報】

- ・ 県HP・SNSなど多様な媒体による国内外に向けた戦略的な広報展開
- ・ 5G実装を見据えた環境整備による情報発信力の強化



VRの活用に向けた人材育成

### 2 「未来投資」に向けた「歳入・歳出改革」の進化

#### 【モノ】

- ・ 未来投資型の維持補修による県有施設の長寿命化
- ・ 「既存・リタイアインフラ」の有効活用による新たな価値の創造



リタイアインフラの有効活用事例  
(旧 果樹研究所を「人材育成・にぎわいづくりの拠点」に活用)

#### 【カネ】

- ・ 新たな「基本方針」の推進による「政策創造」と「健全財政」の両立
- ・ 県税をはじめとした公金収納方法の多様化による県民の利便性向上



スマホを活用した県税収納

県民目線

現場主義

スピード重視

質の高いサービスの提供による県民満足度の向上！